

地域資源から
新しいアイデアを
生み出す問題集

—— 静岡県富士宮市編

IDEA BOOK

アイデア ブック



大学を機に地元を離れた。毎日見ていた富士山・町並みは当たり前ではなくなりました。今回のアイデアブックは、地元にある埋もれた地域資源を再発見・活用するにはどうしたら良いのかと考えて作成しました。普段見えて何気ないモノをこのアイデアブックを通して見つめ直すきっかけになって欲しい。
そこに在るものはそこにしかないもの。

作者プロフィール

宮内瞭輔

福知山公立大学
地域経営学部地域経営学科 3年

生年月日 1999年2月8日 出身 静岡県富士宮市 富士宮西高等学校卒業。

現在は京都府福知山市にある福知山公立大学に在学中。
大学とアルバイトの両立する中で学生団体でも地域活動も行っている。

発行日：2019年12月30日

著者：宮内瞭輔（福知山公立大学地域経営学部地域経営学科3年）

発行：福知山公立大学地域経営学部地域経営学科

塩見直紀研究室（特任准教授 090-6249-6539）

620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学内

0773-24-7100 <http://www.fukuchiyama.ac.jp>

Q1

■ 浅間大社から商店街にかけて大規模な
イベントを四季で行うには？

1

2

3

Q2

富士宮の特産品を使った新メニューを
各中学校から代表で出して作れない？

1

2

3

Q3

富士宮に関するWSを多く行うには
どんな内容にしたら市民は興味を持つ？

1

2

3

Q4

流鏝馬祭りなどお祭りを
もう少し工夫できない？

1

2

3

Q5

フードバレーを掲げるからこそ
食の祭典などを商店街浅間大社界隈で
行えない？

1

2

3

Q 6

大学がないからこそ高校生にもっと
焦点を当てたプログラムが組めない？

1

2

3

Q7

■ イオン以外に住民が遊べる場を作れない？

1

2

3

Q 8

赤ちゃん写真コンテストなど子どもが多い富士宮でイベント化できない？

1

2

3

Q 9

日本の製紙原料「みつまた」生産発祥の地の紙のイベントや和紙に見立ててランプシェードなどできない？

1

2

3

Q 10

富士山や寺社などの構成資産が多いのでドローンを使って上空からの宣伝ムービーできない？

1

2

3

Q 11

地酒を使い、若杯者プロジェクトを
できない？

1

2

3

Q 12

まちなかアートギャラリーを
活動の幅を広げられない？

1

2

3

Q 13

企業が多いことを活かし
コラボなどできない？

1

2

3

Q14

温泉がたくさんあるから巡る
ツアーなどの企画できない？

1

2

3

Q 15

朝霧高原で大規模なフェスを誘致して
町おこしできない？

1

2

3

Q 16

ホテルとプロジェクションマッピングの
コラボできない？

1

2

3
